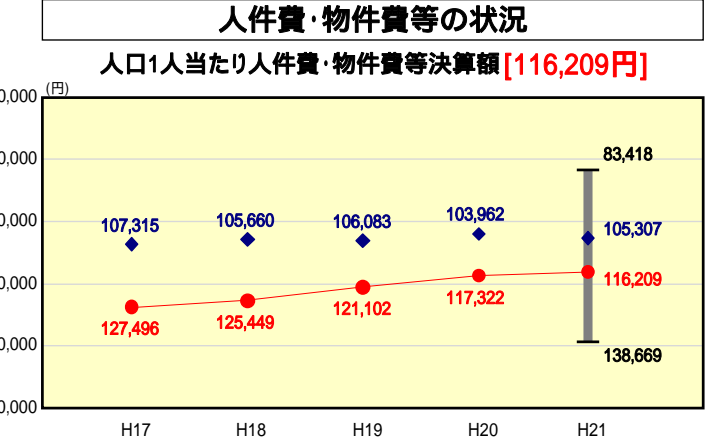
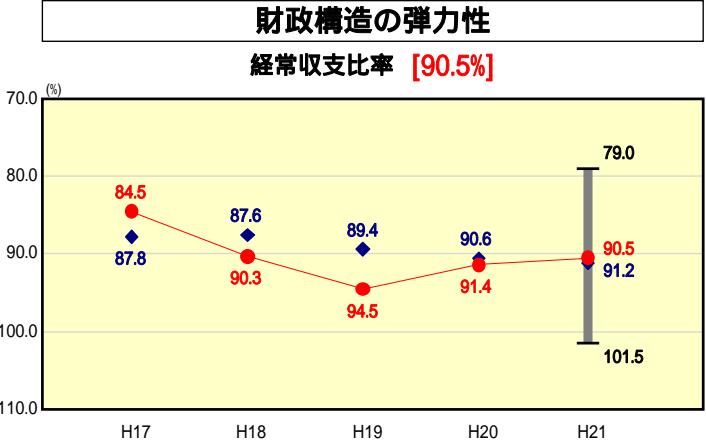
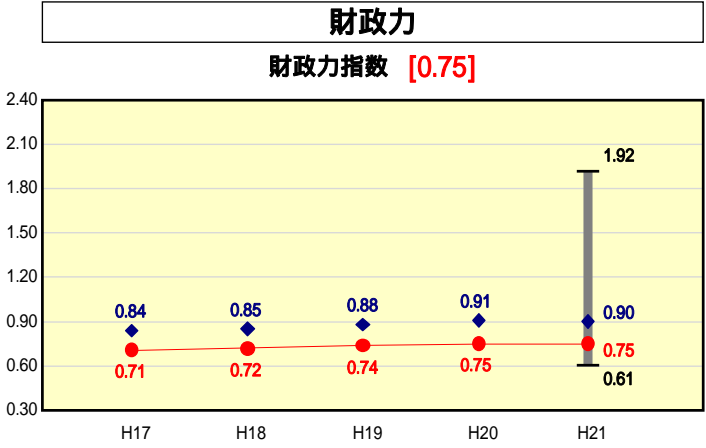


市町村財政比較分析表(平成21年度普通会計決算)



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数
前年度から変わらず依然として類似団体平均を下回っているため、今後も徴収体制の強化による市税等の確保、退職者不補充による職員数の削減、事務事業の整理合理化、投資的事業の必要性・効果等を考慮した実施等により、財務体質の強化を図る。

経常収支比率
前年度より改善され、類似団体平均よりも良い90.5%であるが、更なる改善を図るため、人件費の抑制に努めるとともに、全ての事務事業について、費用対効果を検証しながら整理合理化を図る行財政改革への取組を通じて義務的経費の削減を図る。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額
類似団体と比較すると高くなっている。主な要因は人件費であり、上郡町及び播磨科学公園都市地域の消防事務を受託していることや幼稚園・保育所・学校給食センターなど子育て関連事業を市直営により実施しているためである。今後、民間でも実施可能な部分については、指定管理者制度の導入や民間委託により、職員数削減・コスト低減を図る。

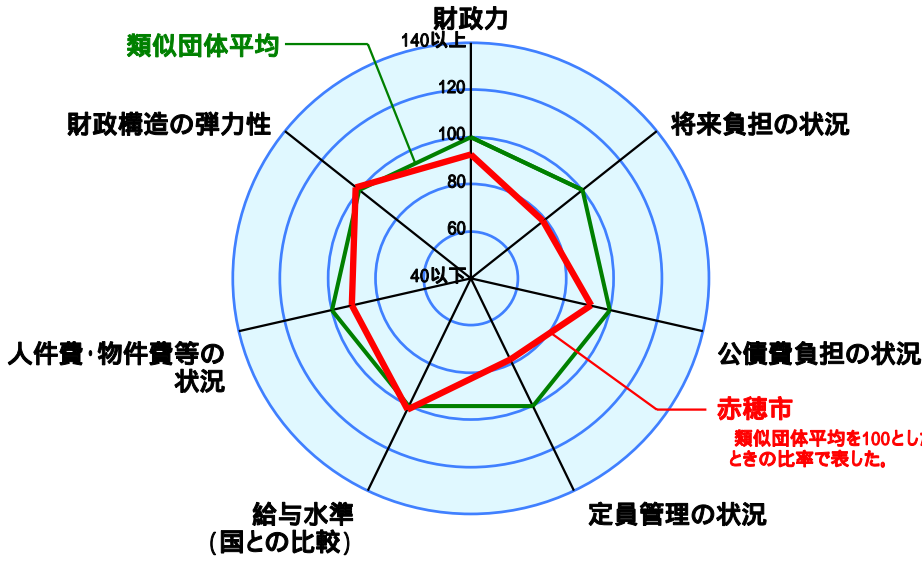
● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

類似団体内順位 33/44
全国市町村平均 0.55
兵庫県市町村平均 0.66

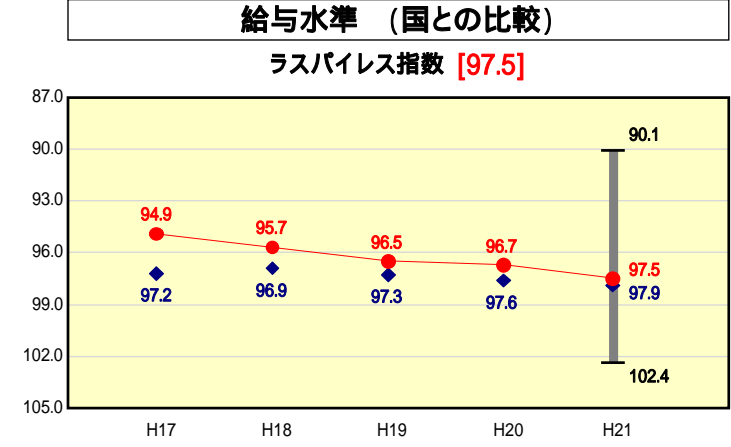
類似団体内順位 20/44
全国市町村平均 91.8
兵庫県市町村平均 94.5

類似団体内順位 33/44
全国市町村平均 115,856
兵庫県市町村平均 114,729

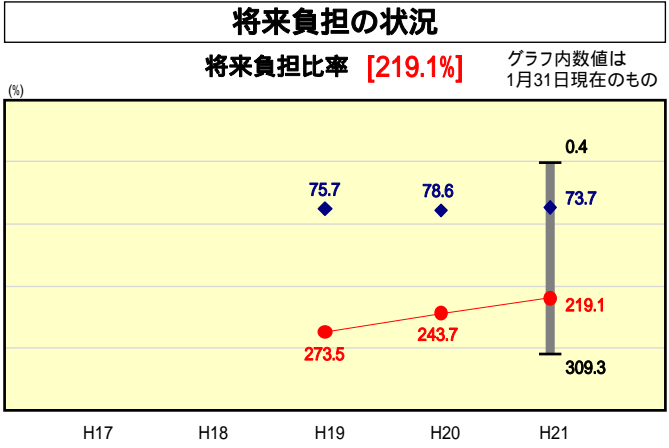
人口	51,174	人(H22.3.31現在)
面積	126.88	km ²
標準財政規模	11,882,191	千円
歳入総額	19,018,120	千円
歳出総額	18,735,702	千円
実質収支	233,443	千円



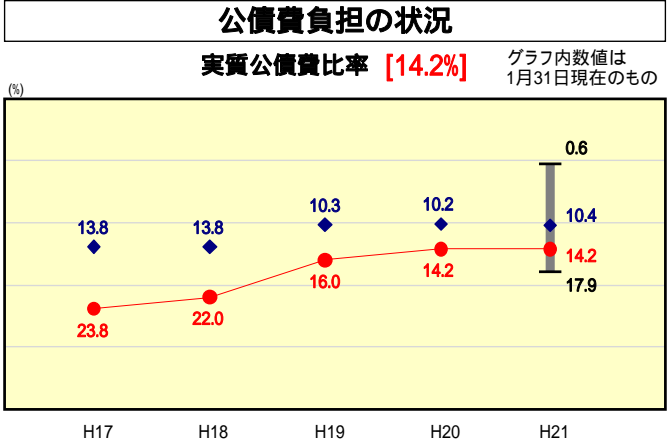
類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出してない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。



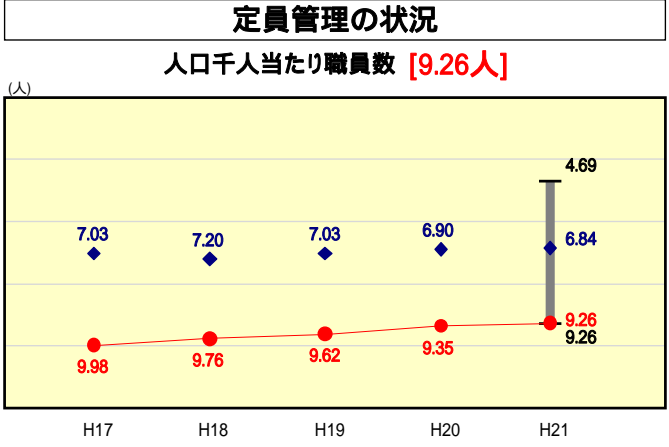
類似団体内順位 19/44
全国市平均 98.8
全国町村平均 95.1



類似団体内順位 43/44
全国市町村平均 92.8
兵庫県市町村平均 141.6



類似団体内順位 32/44
全国市町村平均 11.2
兵庫県市町村平均 13.3



類似団体内順位 44/44
全国市町村平均 7.33
兵庫県市町村平均 7.13

人口1,000人当たり職員数
類似団体と比較すると多くなっている。その理由としては、上郡町及び播磨科学公園都市地域の消防事務を受託していることや幼稚園・保育所・学校給食センターなど子育てに関する事業を市直営により実施しているためである。このような特殊要因があるが、定員適正化計画に基づき、退職者に対する採用数の抑制や再任用職員の活用、民間委託の推進等により、人口1,000人当たり職員数は年々減少しており、今後とも適正な定員管理に努める。

ラスパイレス指数
平成21年度のラスパイレス指数は、県内平均と比較すると依然低い水準となっている。平成21年度は、給料月額3%相当を期末手当において自主減額したところであり、さらに管理職手当についても部長級10%、課長級5%のカットを継続しており、今後とも適正な給与水準を維持するよう努める。

将来負担比率
類似団体と比較すると悪い値になっているが、大きな割合を占める普通会計の地方債残高、下水道事業の公営企業債の償還等に係る公営企業会計への繰入見込額についてはピークが過ぎていることから、今後は年々改善していくものと見込んでいる。

実質公債費比率
過去の景気対策による投資単独事業の実施などにより、市債残高が累増したことから、類似団体平均よりも悪い14.2%となっている。しかし、平成17年度から平成21年度にかけて投資的経費の圧縮により市債発行額を大幅に抑制(6億円以内)したことから、元利償還金の増加は抑えられ、今後、改善していく見込みである。